

高等学校 令和6年度（2年次用） 教科			舞台表現	科目	舞踊Ⅱ（コンテンポラリーダンス）
教 科：	舞台表現	科 目：	舞踊Ⅱ（コンテンポラリーダンス）	単位数：	3 単位
対象年次組：	第 2 年次 3 組	教科担当者：	（ 3 組コンテ：		
使用教科書：	（				）
教科	舞台表現	の目標：			
【知 識 及 び 技 能】	舞台表現者として、自在に働かせることができる基本的な身体技能及び知識を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力等】	舞台表現者として、社会・空間・他者・自己との関係をふまえながら、より良い表現を追求 できる思考力、判断力、表現力の働かせ方を身に付けている。				
【学びに向かう力、人間性等】	舞台表現者として、何事にも、自ら意欲を持って、他者と共に、学び続けようとするマインドセットを身に付けている				
科目	舞踊Ⅱ（コンテンポラリーダンス）				

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コンテンポラリーダンスにおける正確なポジションの知識を理解し、技能を身に付けている。	コンテンポラリーダンスとしての判断力を身につけ、音楽と同調して表現することができている。	振付家・指導者に向ける姿勢・舞台マナーを身につける。講師や他の生徒とのコミュニケーションを通じて自らチャレンジし意欲を持って学ぼうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの基本テクニックを理解し習得している。 ・作品について理解し、コンテンポラリーダンスとしての表現方法について理解している。 ・自身の身体について理解を深め、自己管理する方法を習慣的に身に付けている。 ・用具や施設について理解し、安全に活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができている。	【指導事項】 コンテンポラリーダンス中級 ・作品テーマを考え、自ら進んで創作する。 ・基本テクニックの確認と応用テクニック（多様な動きを組み合わせたフレーズの練習や、フロアテクニック）。 ・レパートリー練習。（応用テクニックは年間を通じて毎回の授業で反復練習） 【教材】 なし 【一人1 台端末の活用等】 なし	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの基本テクニックを理解し習得しているか。 ・作品について理解し、コンテンポラリーダンスとしての表現方法について理解しているか。 ・自身の身体について理解を深め、自己管理する方法を習慣的に身に付けているか。 ・用具や施設について理解し、安全に活用できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしているか。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができているか。	○	○	○	24
	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの基本テクニックを理解し習得している。 ・作品について理解し、コンテンポラリーダンスとしての表現方法について理解している。 ・自身の身体について理解を深め、自己管理する方法を習慣的に身に付けている。 ・用具や施設について理解し、安全に活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができている。	【指導事項】 AJDFに向けて作品創作に取り組む AJDFに向けてグループ作品の仕上げに取り組む ・作品テーマ・構成を理解して表現感を強めて踊る。 ・全員で呼吸を合わせる、他者との身体距離、舞台空間の把握などが課題となる。 ・AJDF作品のほかに文化祭作品を振付・練習 AJDFに参加 精神的・身体的に自己をコントロールでき、最高の状態で舞台上に立つ事ができる。 実技テスト ・それまでに習得した応用テクニックの確認となるような課題に取り組む、試験を行う。	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの基本テクニックを理解し習得しているか。 ・作品について理解し、コンテンポラリーダンスとしての表現方法について理解しているか。 ・自身の身体について理解を深め、自己管理する方法を習慣的に身に付けているか。 ・用具や施設について理解し、安全に活用できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしているか。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができているか。				24
後期	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの応用的なテクニックを理解し習得している。 ・コンテンポラリーダンスにおけるパートナーリングの基本を理解している。 ・音楽に応じたコンテンポラリーダンスの在り方を理解している。 ・成果発表会について必要な事柄を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができている。	【指導事項】 応用的なテクニックを身につける。 ・即興を通し、パートナーリングの基本を学ぶ。 ・音楽やあらかじめ設けた制限の中で、即興し、新しい動きの発見をする（ソロ、少人数） ・成果発表会に向けての作品振付・創作する。 ・作品テーマの理解を深めて、身体の表現を強めていく。 ・作品の中で個々を生かして踊り込む。 【教材】 なし 【一人1 台端末の利用等】 なし	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの応用的なテクニックを理解し習得しているか。 ・コンテンポラリーダンスにおけるパートナーリングの基本を理解しているか。 ・音楽に応じたコンテンポラリーダンスの在り方を理解しているか。 ・成果発表会について必要な事柄を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしているか。 【学びに向かう力、人間性等】 振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができているか。	○	○	○	33
	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの応用的なテクニックを理解し習得している。 ・コンテンポラリーダンスにおけるパートナーリングの基本を理解している。 ・音楽に応じたコンテンポラリーダンスの在り方を理解している。 ・成果発表会を目標に、個人及びチームの課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができている。 ・成果発表会に向けて、個人及びチームの課題に真摯に取り組みパフォーマンスの向上を目指している。	【指導事項】 振付・創作練習 ・少人数グループで作品（5分以内）の創作をし、発表をする（テーマ、構成、音楽を決める）。 卒業公演に向けての作品振付・創作 ・テーマ、構成を決め、振付・創作を始める。 ・振付・創作に取り組む（音楽や衣装の事も念頭において）。 ・最後に学年末段階での作品発表会を行う（中間発表会）。 【教材】 なし 【一人1 台端末の利用等】 なし	【知識及び技能】 ・コンテンポラリーダンスの応用的なテクニックを理解し習得しているか。 ・コンテンポラリーダンスにおけるパートナーリングの基本を理解しているか。 ・音楽に応じたコンテンポラリーダンスの在り方を理解しているか。 ・成果発表会を目標に、個人及びチームの課題を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レッスンの内容と関連性を考え理解し、的確な身体表現、即興表現、作品表現の在り方を判断し、他者と協力して創造的な表現をしているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・振付家・指導者から積極的に学ぶ姿勢を持って、他の生徒とコミュニケーションをとりながら、チャレンジし意欲を持って楽しく踊ることができているか。 ・成果発表会に向けて、個人及びチームの課題に真摯に取り組みパフォーマンスの向上を目指しているか。	○	○	○	24
							合計 105